

平成26年1月15日

保護者 様

千葉県立若松高等学校

校 長 佐藤 宰

ストーブの出火事故について

初春の候、保護者の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、1月14日（火）午前10時45分頃、教室棟3階の教室において、ガスソケット連結部から漏れたガスに引火する事故が発生しました。幸い生徒の初期消火によりすぐに鎮火し、大きな被害はありませんでした。保護者の皆様には多大な御心配をおかけし深くお詫びいたします。

その後、消防署、警察署、ガス関係業者が調査を行い、次のように指摘を受けました。

- 1 ガスストーブ・ガスホース・ガスソケット・ガスコンセントに異常は認められなかった。
- 2 ガスソケットのガスコンセントへの差し込みが不十分であったことが原因である可能性が高い。
- 3 正しい使い方をすれば、安全に使用できる。

学校としましては、ストーブの使用時に教職員がガスソケット連結部の点検を行うなど、今後二度と事故が発生しないよう努めてまいります。保護者の皆様におかれましては、今後とも御理解・御協力をお願い申し上げます。